

# INON

## イノン M52 レンズホルダー - フロートアーム用 / M52 レンズホルダー - S / M52 レンズホルダー - W

イノン製品のお買い上げ有難う御座います。

イノン M52 レンズホルダーは、弊社 M52 シリーズのアタッチメントレンズを、対応するアーム等に取り付け可能とする事で、水中でのクイックな着脱/交換をサポートする、デジタルカメラシステムオプションパーツです。

### 製品の主な特徴

- M52/ピッチ 0.75 のフィルターネジ (M52 マウント) を、弊社アーム各種/グリップベース等に増設可能。
- M52 マウントシリーズレンズが取り付け可能なほか、深型設計の為、ステップアップリング 52-67 を装着した状態の UFL-M150 ZM80 も取り付け可能。

製品内訳	:	・ M52 レンズホルダー-[穴] ①	×1 (フロントアーム用/Wのみ)
		・ M52 レンズホルダー-[ネジ] ②	×1 (S/Wのみ)
		・ レンズホルダー-押え ③	×1 (S/Wのみ)
		・ M5x18 サムノブネジ ④	×1 (S/Wのみ)
		・ M5x15 キャップネジ ⑤	×1 (Wのみ)
		・ 六角レンチ (対辺 4mm 角) ⑥	×1 (W/フロントアーム用のみ)
		・ 使用説明書 (本書)	×1



取り付け対応レンズ	:	➢ イノン ワイドコンバージョンレンズ「UWL-95 C24 M52」
及び、専用オプション (2020年4月現在)		➢ イノン 水中マイク魚眼レンズ「UFL-M150 ZM80」 +「M27-M67 マウント変換リング for UFL-M150 ZM80」 +「ステップアップリング 52-67」

取り付け対応アーム : 本製品を取り付けるアーム/グリップベース等によって、対応する M52 レンズホルダーの種類が下記の通り異なります。今一度、取り付けを行うアーム/グリップベース等に、お手元の製品が対応しているかご確認下さい。(2020年4月現在)

### ● M52 レンズホルダー - フロートアーム用 が対応する製品

- ・ イノン フロートアームホドディ (S/M/ML), マガフロートアームホドディ (S/M)
- ・ イノン マガフロートチューブ (S/M) を組み合わせた、カーボン伸縮アームホドディ (SS/S/M/L)
- ・ イノン M5 ジョイントを組み合わせた、スティックアームホドディ (SS/S/M/L)
- ・ イノン M5 ジョイントを組み合わせた、マルチアルアームホドディ (ML/L/LL/XL)

### ● M52 レンズホルダー - S が対応する製品

- ・ イノン グリップベース DII・ゴムグリップ D 付, グリップベース DIII・ゴムグリップ D 付
- ・ イノン Dホルダー-延長バーを組み合わせた、グリップベース D4, グリップベース M1, Dホルダー
- ・ イノン アームホドディ (SS/S/M/L), YS アームホドディ (MS/M)

### ● M52 レンズホルダー - W が対応する製品

- ・ イノン アームホドディ (SS/S/M/L), YS アームホドディ (MS/M)

レンズホルダーの取り付け方法 : ① フロートアームホドディ / マガフロートアームホドディ / マガフロートチューブ に『M52 レンズホルダー - フロートアーム用』を取り付ける場合 M52 レンズホルダー-[穴]のレンズ取り付け側と反対の溝を、対応製品に備え付けられた“レンズホルダー-取り付け部”と左下図の様に合わせ、必ず対応製品に付属のキャップネジをねじ込み、取り付けを行って下さい(下中央図)。

**他製品付属のキャップネジをねじ込むと、アーム本体が破損します。必ず対応製品 (フロントアーム/マガフロートアーム/マガフロートチューブ) に付属のキャップネジを使用して取り付けを行う様、十分ご注意ください(下右図)。また、対応製品に付属のキャップネジでも、締め過ぎるとレンズホルダー-本体が破損しますので、ご注意ください。**



フロントアーム/マガフロートアームには両面に 1箇所ずつ“レンズホルダー-取り付け部”がある為、上記と同様の方法で、M52 レンズホルダー-[穴]を 2個まで取り付けることができます。(マガフロートチューブは片面1個まで)

(レンズホルダの  
取付方法続き)

② 『M5 ジョイント』を組み合わせた対応製品に『M52 レンズホルダ-フロントアーム用』を取り付ける場合  
取り付け/使用する場合の詳細につきましては、「M5 ジョイント」付属の使用説明書をご確認下さい。

③ グリップベースDⅡ/DⅢ、及びアームボディ、YSアームボディに『M52 レンズホルダ-S』を取り付ける場合  
M52 レンズホルダ-[ネジ]のレンズ取り付け側と反対の溝をアームと合わせ、下左図の様に保持し、アームを挟んで反対側からレンズホルダ-押えの「INON」ロゴが入った面を手前にして同様に重ねます (下中央図)。そのまま六角ナットをねじ込んで固定し、取り付け完了です (下右図)。



④ 『Dホルダ-延長バネ』を組み合わせた対応製品に『M52 レンズホルダ-S』を取り付ける場合  
取り付け/使用する場合の詳細につきましては、「Dホルダ-延長バネ」付属の使用説明書をご確認下さい。

⑤ アームボディ及びYSアームボディに、『M52 レンズホルダ-W』を取り付ける場合  
M52 レンズホルダ-[ネジ]のレンズ取り付け側と反対の溝をアームと合わせ、下左図の様に保持し、アームを挟んで反対側から M52 レンズホルダ-[穴]を手前にして同様に重ねます (下中央図)。そのまま六角レンチを用いてキャップネジをねじ込み、取り付け完了です (下右図)。ネジを締め過ぎるとレンズホルダ-本体が破損します。ご注意ください。



レンズの取り付け方法 : M52/ピッチ0.75のフィルターネジを装備した防水型カメラへの取り付け法と同じです。詳細は、各レンズ 付属の使用説明書をご確認下さい。また、「塩蝕み」や「電蝕」による本製品とレンズとの固着を防ぐ為、本製品の取り付けネジ部に、ハクソンカメラ付属のグリスを少量塗って下さい。

有限会社 イン  
〒247-0061  
神奈川県鎌倉市台 2-18-9  
Tel. 0467-48-2174  
Fax. 0467-48-2178  
E-mail [support@inon.co.jp](mailto:support@inon.co.jp)  
URL <http://www.inon.co.jp/>

2020年4月